

新広域ごみ処理施設 令和3年4月から 稼働開始に向けて建設進行中

愛称は、「霞台クリーンセンターみらい」に決定



▲3月30日、石岡市役所で最優秀賞、優秀賞受賞者を迎えて愛称表彰式を開催しました。

239点の応募の中から愛称決定 命名者は、かすみがうら市の加納さん

霞台厚生施設組合では、地域に寄り添い親しみを持てる施設となるように、新広域ごみ処理施設の愛称募集を行い、239点の中から、加納政忠さん(かすみがうら市在住)の「霞台クリーンセンターみらい」という愛称が決定しました。

小美玉市の「み」、かすみがうら市の「ら」、石岡市・茨城町の「い」を取り、地域のごみ処理を担っていく素敵な施設になってほしいという願いが込められています。

【最優秀賞】「霞台クリーンセンターみらい」

加納政忠さん(かすみがうら市在住)

【優秀賞】「霞ヶ浦クリーンセンター」

戸江直美さん(石岡市在住)

【優秀賞】「茨城セントラルクリーンセンター」

中村亘志さん(石岡市在住)

【優秀賞】「エコクリーンセンター霞台」

森昭夫さん(小美玉市在住)

【優秀賞】「(新)かすみ台クリーンセンター」

中嶋悠智さん(茨城町在住)

4市町のごみを処理する施設

石岡市、小美玉市、かすみがうら市、茨城町の4市町では、これまで霞台厚生施設組合・新治地方広域事務組合・茨城美野里環境組合の3つの組合でごみ処理業務を行なってきました。

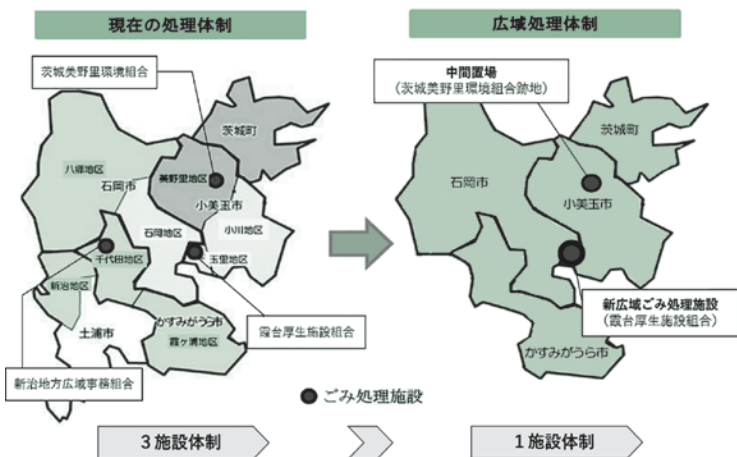
令和3年4月から、3施設を1施設に統合し、新広域処理体制で処理していくため、現在のごみ処理施設の隣接地に、4市町のごみ処理を担う新広域ごみ処理施設の建設を進めています。

現在、新広域ごみ処理施設前面道路の工事や、地域還元施設(温浴施設等)の整備についても進行中。詳しくは、霞台厚生施設組合のホームページから。

☎霞台厚生施設 建設計画課 TEL 56-7773



▲新広域ごみ処理施設「みらい」(完成イメージ)



▲広域化のイメージ

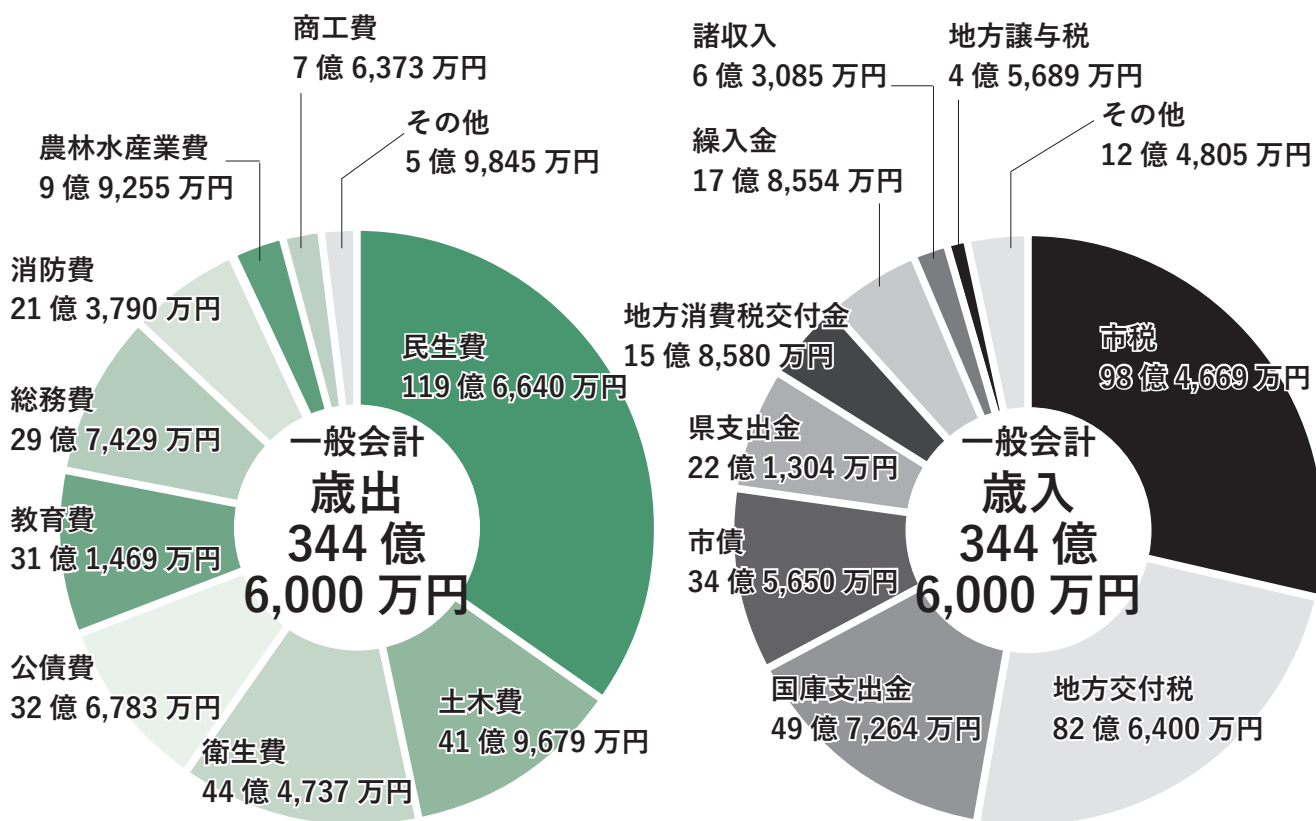
今年度の注目事業を紹介します

特集 石岡市の予算

令和2年第1回定例会で、令和2年度の予算が決まりました。予算額は前年度から3.7%増で、344億6,000万円です。この財源をどのような事業に活用していくのかについてお知らせします。

令和2年度予算 344億6,000万円

(3.7%増)



ご紹介いたします。



▲プロジェクトの全体はこちら

「結婚・子育て支援」・「教育改革」・「雇用・産業充実」・「魅力アップ観光交流」・「安全・安心・快適生活」・「生涯現役・健康」の6つの分野に力を入れ、「住んでみたいまち、住み続けたいまち」の実現を目指します。

令和2年度の注目事業

一つ目は、出生数を増やし人口の社会減を抑制するため、子育てがしやすい環境づくりと就業機会の拡大を目指します。二つ目は、公共施設を適正に配置し、コンパクトな都市へと展開を図り、高齢になっても、安心して暮らせる環境づくりを推進していきます。

人口減の抑制と、コンパクトシティの推進

石岡市では、人口減少に歯止めをかけ、高齢化社会に対応するため、二つの取り組みを迅速に展開していきます。

子育て・教育

子どもを産み育てやすい環境づくりと、子どもたちが健やかに育ち、豊かな心と生きる力、確かな学力を身につけられるような学校づくりに取り組みます。



👉 放課後子ども総合プラン運営事業 予算：1億494万8,000円



▶延長保育（現在よりも30分ずつ延長し午前7時30分～午後7時）を実施し、保護者の就労支援と児童の健全育成のため、民間企業に放課後児童クラブ・放課後子ども教室の運営を委託します（10月から開始予定）。

併せて、人材不足により市内10校のみであった放課後子ども教室も市内全小学校で実施します。

☎生涯学習課 TEL 43-1111

👉 新生児聴覚検査助成事業 予算：145万1,000円

▶生まれつき聴覚に問題をもつ新生児は、1,000人に1～2人と言われ、早く発見し適切な治療をすることが大切です。

そのため「新生児聴覚検査」が実施されていますが受診は任意。そこで石岡市では受診率の向上のために、この検査費の一部を助成します。受診票は母子健康手帳と一緒にお渡しします。

☎石岡保健センター TEL 24-1386

八郷保健センター TEL 43-6655

👉 妊婦へのタクシー利用補助 予算：50万円

▶健診や出産で妊娠28週以降の妊婦がタクシーを利用した場合、料金の一部を助成します。

☎石岡保健センター TEL 24-1386

八郷保健センター TEL 43-6655

👉 子育て世帯および新婚世帯に 新生活にかかる費用を補助 予算：2,370万円

▶これまでの家賃助成制度を見直し、住居購入や賃貸、引越費用など、新生活費用（最大30万円）補助に変更します。

対象：①新婚世帯夫婦（ともに34歳以下）

②未就学児がいる子育て世帯

①②共通事項：夫婦合計所得が340万円未満

☎こども福祉課 TEL 23-7331

👉 0～3歳児のいる世帯対象 医療相談アプリLEBERの提供 予算：132万円

▶スマホで医師に相談ができる医療相談アプリ「LEBER（リーバー）」を無料で提供します。症状を入力するだけで、医師からアドバイスを受けられます。

☎石岡保健センター TEL 24-1386

八郷保健センター TEL 43-6655

👉 特別支援教育の充実 予算：213万円

▶特別支援教育アドバイザーを雇用し、専門的な助言をもとに適切な就学支援につなげます。

☎教育総務課 指導室 TEL 43-1111

👉 デジタル教科書の更新 予算：2,595万8,000円

▶市内全小学校に、新学習指導要領に対応した算数・理科のデジタル教科書の更新と、国語・社会のデジタル教科書を導入します。

☎教育総務課 指導室 TEL 43-1111

観光・産業

地域資源の魅力の向上と情報発信に努め、市内の就業機会を増やし、若年層の転出抑制につなげていきます。



茨城県フラワーパーク リニューアル関連事業

予算：3億6,760万7,000円



▶茨城県フラワーパークが、茨城の魅力を再発見・再発信できる観光拠点としてリニューアルすることに伴い、同園内の高台にある「ふれあいの森」をリニューアルします。

コンセプトは「やさとの森に暮らす～人生を変える里山の体験」。1日中楽しめる滞在型観光施設を目指します。

リニューアルオープンは2021年4月下旬予定。

☎観光課 Tel 23-7741



石岡のおまつり魅力アップ事業 予算：3,224万6,000円

多言語版石岡のおまつりガイドブック

▶海外からの観光客向けに、石岡のおまつりの魅力が伝わる多言語版ガイドブックを作成します。

今年の年番町・中町の山車



体験型イベント用 山車制作・活用PR

▶観光客が、おまつりを見るだけでなく、体験できるような山車を新たに製作し、体験型イベントを行います。

☎観光課

Tel 23-7741



石岡セレクト認証事業

予算：139万7,000円

▶市内事業者が生産、製造・加工した商品に光をあて、石岡セレクト商品として認証することで、市内外にその魅力をPRしていきます。

☎商工課 Tel 23-5501



創業支援事業費補助事業

予算：642万5,000円

▶商工会議所や商工会の創業支援を受け、指定された区域で、空き店舗等を利用し、新たに創業を開始する人に、店舗等の家賃や改修費用、会社設立時の登録免許税の一部を助成します。補助を受けるには条件がありますので、詳しくはお問い合わせください。

☎商工課 Tel 23-5501



つくば霞ヶ浦りんりんロード 自転車環境整備事業

予算：2,200万円

▶ナショナルサイクルルートとは、国が指定した、日本を代表するサイクリングルート。第1次ナショナルサイクルルートに指定された「つくば霞ヶ浦りんりんロード」は、石岡市のほか10市町村にまたがる総距離180kmのコースです。



高浜・三村・関川地区の7kmに、矢羽根などの路面標示を設置し、霞ヶ浦・恋瀬川の豊かな自然を体験できる環境を整備します。

☎道路建設課 Tel 23-5529

防災・都市基盤

防災に関するソフト面の取り組みと、都市基盤の充実というハード面の取り組みの両方から、安心して暮らせる環境を整えていきます。



国土強靱化計画を策定します
 予算：1,128万1,000円



▶ 災害が起こった場合でも、人命の保護が最大限図られ、市の重要な機能が致命的な被害を受けずに維持されること。また、被害を最小化し、迅速に復旧・復興できることを目的に、ハード施策とソフト施策を適切に組み合わせ取り組んでいくために策定します。

☎防災対策課 Tel 23-7284

耐震シェルター等設置費支援事業
 予算：100万円



写真はイメージ
 (株式会社つみっく提供)

▶ 30年以内にM7.0~7.5程度の茨城県沖の地震が起こる確率は約80%です。

昭和56年5月31日以前に建てられた、耐震基準を満たしていない住宅に所有者が耐震シェルターを設置する場合、費用の一部を助成します。

☎防災対策課 Tel 23-7284

第2期 石岡駅周辺整備事業
 予算：3,290万5,000円



▶ 幅広い世代が集まり、賑わう駅周辺エリアを実現するため以下の取り組みを行います。

- ①西口交流施設整備 ②御幸通り歩行者天国イベント
- ③ステーションパーク駐車場改修整備
- ④BRT専用駅前広場改修整備
- ⑤石岡駅東口都市公園整備

☎都市計画課 Tel 23-5523

今年度、市内全戸に「防災ラジオ」を配布します

▶ 八郷地区で運用している防災行政無線「ぼうさいやさと」をデジタルに更新した上で、石岡地区と一元化し、市内全戸に防災ラジオを無償貸与予定です。

※配布の時期が決定したら、改めてお知らせします。



☎防災対策課
 Tel 23-7284

農林業・健康・協働

石岡市ならではの独自性を生かした農林業振興を行います。多様な人財が、それぞれの強みを活かして関わりたくなる「地域コミュニティ活動」を支援します。



👉 つくばね森林組合出資金 予算：300万円



▶市では、国の森林環境譲与税や県の森林湖沼環境税を財源とする助成事業を活用して、荒廃した森林整備を進めています。市が「つくばね森林組合」の組合員になることで、これまで以上に連携を図り、森林整備を進めていきます。

☎農政課 TEL 43-1111

※つくばね森林組合は茨城県が登録する「意欲と能力のある林業経営体」です。

👉 朝日里山ファーム研修 予算：302万5,000円



▶朝日里山ファームで、有機農業を志す夫婦を受け入れ、農家として自立できるように育成する研修制度で、今年度で4年目を迎えます。

今回、新たに「果樹・施設園芸コース」を創設しました。初年度はいちご農家を育成します。

☎農政課 TEL 43-1111

👉 りんりんタウン構想推進事業 予算：613万7,000円



▶昨年、普段の暮らしに自転車を取り入れ、健康づくりや仲間づくりにつなげようと、石岡市民サイクリングクラブを設立しました。

現在、8歳～82歳までの幅広い年齢層で約100人が参加し、今年も自転車イベントを開催予定です。

☎政策企画課 TEL 23-7277

👉 コミュニティ活動補助事業 予算：1,024万7,000円



▶各地区で人口減少と高齢化が進行しています。そのような中で将来にわたり、安心して心豊かに地域で暮らせるコミュニティづくりを行っている区や自治会等の活動を支援します。※本事業を新設したことに伴い、区運営補助金事業を廃止しました。詳しくは今後、広報紙やHPでお知らせしていきます。

☎コミュニティ推進課 TEL 23-7304